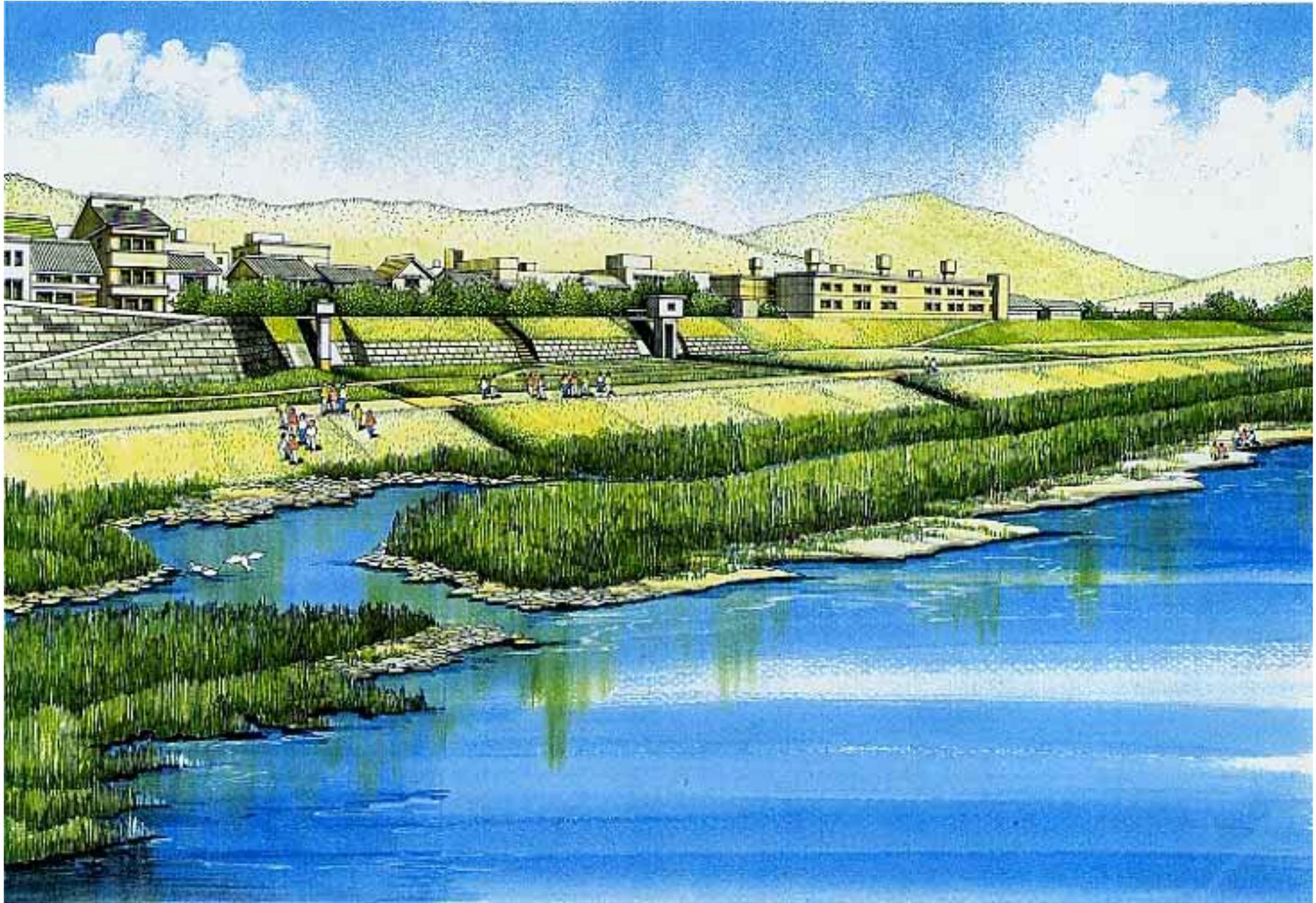


紀の川に
関わる催し
吉野川花火大会



水辺の楽校



十津川・紀の川総合開発

大和平野は周辺の山が浅く、雨が少ないことから昔から水不足に悩まされました。そのため、吉野川(紀の川)から水を引くという発想は1700年頃からありましたが、下流からの抵抗が激しく実現しませんでした。

その後、第2次世界大戦後の国の復興対策として、1949年(昭和24年)ようやく、十津川・紀の川総合開発事業としてスタートしました。



